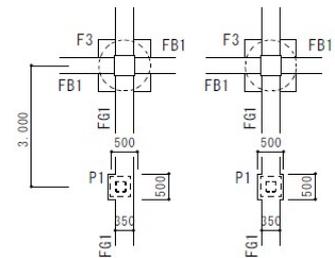


質問に対する回答（6月23日受付分）

工事番号	第5-27号
業務名	令和5年度 勢和振興事務所等 改築工事
施工場所	多気町 朝柄 地内

質問年月日	令和5年6月23日（金）	回答年月日	令和5年6月30日（金）
質問内容		回答内容	
① 設計書について 設計書 K-No.29（アルミニウム製建具工事）が抜けています。配布をお願いします。		設計書 K-No.29（アルミニウム製建具工事） 別紙にて配布します。	
② 調理室について（図面No.：意-07） 調理室の床仕上げがコンクリート金ゴテ下地に長尺シート t2.0 貼仕上となっています。セルフベリングは必要なしと考えてよろしいですか。		セルフベリング下地で 長尺シート t2.0 貼仕上に変更して下さい。	
③ 軒先屋根について（図面No.：意-07、意-09、意-11、設計書：K-No.22） 仕上表では、軒先屋根がカー GL 厚 0.5 mm 一文字葺きとなっており、屋根伏図及び短計図では、カー GL 厚 0.5 mm 段葺きとなっています。一文字葺きと考えてよろしいですか。なお設計書にある裏貼りポリエレンフォームは厚みが 2.0 mm あり、段葺きの場合は施工可能ですが、一文字葺きの場合は施工不可となり、裏貼り無しとなります。		軒先屋根について 図面通り平・さざ波（吊子仕様） 段葺きをお願いします。	
④ 男子便所について（図面No.：意-07、意-09、意-25） 仕上表では、男子便所床高さが GL+200、CH3,000 となっており、展開図や天井伏図と相違があります。展開図や天井伏図を正とし、床高さは GL+270、GH2,530 と考えてよろしいですか。		床高さは、GL+270、GH2,530 と考えて下さい。	

<p>⑤ 洗浄室について（図面No.：意-07、意-23、意-25）</p> <p>仕上表で洗浄室床が GL+200、CH3,000 となっていますが、展開図では廊下との床段差がなく、天井伏図では CH2,500 となっています。床高さは GL+300、天井高さは CH2,500 と考えてよろしいですか。</p>	<p>床高さ GL+300、天井高さ CH2,500 と考えて下さい。</p>
<p>⑥ 風除室、玄関、廊下について（図面No.：意-07、意-24）</p> <p>風除室、玄関、廊下の天井仕上が、仕上表では準不燃ジプトンライト t=9.5 910×910 となっていますが、天井伏図では石膏ボード厚 12.5 にビニルクロス AA 級貼となっています。仕上表を正と考え、準不燃ジプトンライトでよろしいか。</p>	<p>仕上表を正として、ジプトンライト t=9.5 でお願いします。</p>
<p>⑦ ミニキッチンについて（図面No.：意-21、設計書：K-No.51）</p> <p>ミニキッチンの仕様が、設計図では W1,050・IH ココ・電気温水器・冷蔵庫仕様となっていますが、設計書では W1,050・IH ココ・電気温水器となっており、冷蔵庫がありません。W1,050 では、電気温水器と冷蔵庫の併用できるものがないので、設計書を正として、冷蔵庫は別途と考えてよろしいですか。</p>	<p>設計書を正として、冷蔵庫は別途として考えて下さい。</p> <p>但し、別途冷蔵庫用の電源を確保してください。</p>
<p>⑧ 改良長について（図面No.：構-06、構-07、設計書：K-No.06）</p> <p>構造図では、空堀 1.0m+改良長 2.2m となっていますが、設計書では空堀 1.0m+改良長 2.4m となっています。構造図を正と考え、改良長は 2.2m でよろしいですか。</p>	<p>構造図を正として、空堀 1.0m+改良長 2.2m でお願いします</p>
<p>⑨ P2, P3 の足元固定について（図面No.：構-09、構-10）</p> <p>P2 及び P3 の足元固定は、A. Bolt 2-M16×350L となっていますが、腰壁及び地中梁の増し打ち部への定着と考えてよろしいですか。</p>	<p>腰壁及び地中梁の増し打ち部への定着と考えて下さい。</p>
<p>⑩ 土間配筋について（図面No.：意-11、意-12、意-13、構-08）</p> <p>土間配筋が、意匠図では D13@200 タテヨともシングル、構造図では D13@150 タテヨともシングルとなっています。構造図を正と考えてよろしいですか。</p>	<p>構造図を正として、D13@150 タテヨともシングルでお願いします。</p>

<p>⑪ 設備スペースについて（図面No.：意-25） 設備スペースの配筋がワイヤメッシュ 13φ200 角とな っていますが、D13@200 ｸﾞﾚｯﾄﾞともｼﾝｸﾞﾙと考 えてよろしいですか。</p>	<p>D13@200 ｸﾞﾚｯﾄﾞともｼﾝｸﾞﾙと考えて下さい。</p>
<p>⑫ 配管材料について（図面No.：M-02、設計書： M-No.12） 9 工事細目（1）配管材料のﾄﾞﾚﾝ管ですが、配 管用炭素鋼鋼管（白）または排水通気用耐火 二層管を使用と記載ありますが、設計書 M-No. 12 の7 空気調和設備工事ではVP 管と記載され ております。VP 管と考えてよろしいですか。</p>	<p>VP 管と考えて下さい。</p>
<p>⑬ 調理室排気ﾌｰﾄﾞについて（図面No.：M-07） FE-8 調理室排気ﾌｰﾄﾞですが、ｸﾞﾘｽﾌｨﾙﾀｰは必要 なしと考えてよろしいですか。</p>	<p>排気ﾌｰﾄﾞにｸﾞﾘｽﾌｨﾙﾀｰは必要ありませんが、 EF-8 は厨房用としてください。</p>
<p>⑭ ACP-4 天井4 方向形ﾌﾞﾗﾝｸﾞについて（図面No.： M-08、M-09） ACP-4 天井4 方向形ﾌﾞﾗﾝｸﾞについて、M-09 ではﾘ ﾓﾝが室内機 1 台に対して 1 個、計 2 個と記載 ありますが、ﾊﾟｯｹｰｼﾞでは個別ﾌﾞﾗﾝｸﾞの設定があ りませんので、室内機 2 台でﾘﾓﾝ 1 個の同時 ﾌﾞﾗﾝｸﾞでよろしいでしょうか？</p>	<p>ﾘﾓﾝ 1 個でお願いします。</p>
<p>⑮ ACP-2 天井埋込ﾀﾞｲｸﾞﾗﾌについて（図面No.： M-09） ACP-2 天井埋込ﾀﾞｲｸﾞﾗﾌの RA 吸込制気口、RA ﾕ ﾊﾞｯｸﾞの大きさ等仕様の記載ありません。 御指示ください。</p>	<p>RA : 制気口 HS 500×500 RAC : 1400×500×400H</p>
<p>追 加 説 明</p>	
<p>玄関、ｽﾛｰﾌﾟ 前 視覚障害者用点字ﾌﾞﾛｯｸ</p>	<p>ﾎｰﾁ、階段前、ｽﾛｰﾌﾟ 前 視覚障害者用点字ﾌﾞﾛｯｸ 300×300 ﾀｲﾙと考えて下さい。 舗装部分（ｺﾝｸﾘｰﾄ等）で下地処理の上 300×300 ﾀｲﾙ 6 枚追加してください。</p>
<p>基礎伏図（構-08）</p>	<p>地中梁 FG1 2 通り、3 通り 2 カ所の補強をお 願います。</p>  <p style="text-align: center;">地中梁 FG1 2 通り、3 通り</p>

No.	名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
イ)	アルミニウム製建具工事						
		W × H					
1	AW-1 4枚引き違い	3.500 X 1.600	1.0	ヶ所			
	可動網戸(合成樹脂)	875 X 1.600	2.0	ヶ所			
	アルミアングル 15 X 20	L-10.320	1.0	式			
	小 計						
2	AW-2 2枚引き違い3連	5.300 X 1.600	2.0	ヶ所			
	可動網戸(合成樹脂)	850 X 1.600	6.0	ヶ所			
	アルミ額縁(形材) 150 X 25	L- 13.920	2.0	ヶ所			
	小 計						
3	AW-3 引き分け框自動ドア	5.750 X 2.970	1.0	ヶ所			
	片開きFH框ドア						
	隠ぺい式外倒し窓						
	引き分けエンジン装置 光線式反射	(スイッチ内外)	1.0	式			
	無目付補助光電スイッチ	停電時手動開放装置					
	アルミ額縁 75X25	L-11.780	1.0	式			